

ぐるなびの店舗開発事業、東北エリアへ初進出

ぐるなび フードホール ワイ ハチノヘ

「GURUNAVI FOODHALL WYE 八戸」が 八戸ショッピングセンター「ラピア」にオープン

～ぐるなび独自のネットワークを活用し地域の魅力ある食を発信～

株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉原章郎 以下、ぐるなび）は、店舗開発事業の「GURUNAVI FOODHALL WYE 八戸（ぐるなびフードホールワイハチノヘ）」を八戸ショッピングセンター「ラピア」にオープンし、東北エリアへ初進出します。

本事業は、飲食店、商業施設、ユーザーをつなぎ、「食」による継続的な賑わいの場を創出することを目的に、商業施設の飲食エリアにおいて、ぐるなびがコンセプト設計から飲食店誘致、店舗構築、フロア運営まで総合的にプロデュースする事業です。これまで、天文館（鹿児島県鹿児島市）や栄（愛知県名古屋市）、天空橋（東京都大田区）の商業施設において飲食エリアのプロデュースを行い、「地域の食の発信 新たな『おいしい』に出会える場所。」を共通コンセプトとして「GURUNAVI FOODHALL WYE」の全国展開を進めています。

「GURUNAVI FOODHALL WYE 八戸」は、ぐるなび独自のネットワークを活用し飲食店からメニューや食材、半調理品等を提供いただくモデルでの運営となります。飲食店は店舗を構えずに販路拡大でき、施設にとってもこれまでは誘致が困難であった中小規模の飲食店や、地方で伸長・活躍している飲食店のメニューを展開することが可能となります。地元にいながらも日本中の魅力ある食を楽しめる場として、「ラピア」における「食」を通じた賑わいの場の創出を目指します。自社開発メニューを含め合計40メニューを揃え、2023年5月末にオープン予定です。

ぐるなびは、「食でつなぐ。人を満たす。」という存在意義（PURPOSE）のもと、事業を推進しています。今後も「飲食店経営サポート企業」としてさらなるサービスの拡充を図ってまいります。

■「GURUNAVI FOODHALL WYE 八戸」概要

場所 : 1階グルメストリート内
面積 : 約80坪
スケジュール : 2023年5月末オープン予定

「GURUNAVI FOODHALL WYE」のネーミングには3つの想いが込められています。

1. **What/Where Do You Eat?** の頭文字を抜粋。
何をどこで食べるか、お店選びの楽しみが生まれる場に。
2. **ワイワイ**できる場所。
ワイワイと食事の賑わいが生まれる場に。
3. **3つの直線がつながる「Y」の文字**をイメージ。
ぐるなびが中心となり飲食店、商業施設、ユーザーの3者の出会いやつながりを創出する場に。

GURUNAVI
FOODHALL
WYE!

■八戸ショッピングセンター「ラピア」概要

ディベロッパー：八戸ショッピングセンター開発株式会社
オープン : 1990年11月2日
専門店 : 約70テナント
年間売上高 : 約100億円
年間来館者数 : 約500万人
URL : <http://www.sc-lapia.co.jp/>



<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社ぐるなび 広報グループ MAIL:pr@gnavi.co.jp